

松江工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	グループ創造工学	
科目基礎情報							
科目番号	0052			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	なし						
担当教員	別府 俊幸						
到達目標							
(1) デザイン能力：課題や要求に対するデザインを作成できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		デザインを高度に完成できる。		デザインを完成できる。		デザインを完成できない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 4							
教育方法等							
概要		エンジニアとして必要なデザイン能力を身につけること、学んできた知識をもとに、与えられた課題についてデザインを作成することをトレーニングする。					
授業の進め方・方法		中間試験で60点以上を取った者に対し、 上記（1）の到達目標を以下の割合で評価する。 1. 成果物評価：100 %（レポートを含む） 合計得点の60点以上（100点満点）を合格とする。再評価試験・卒業追認試験は実施しない。					
注意点							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	課題説明、デバイス説明、操作実習、製作テーマ考案				
		2週	操作実習、製作テーマ考案				
		3週	製作テーマ提案（プレゼン）				
		4週	提案を元にデザイン・レビュー、案の改良				
		5週	デザイン・レビュー、案の改良、提案書作成				
		6週	中間試験				
		7週	デザイン製作				
		8週	デザイン製作				
	2ndQ	9週	デザイン製作				
		10週	デザイン製作				
		11週	デザイン製作				
		12週	デザイン製作				
		13週	デザイン製作				
		14週	デザイン製作				
		15週	デザイン製作				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	他者の意見を聞き合意形成することができる。	3		
				合意形成のために会話を成立させることができる。	3		
				グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実践できる。	3		
				書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	3		
				収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	3		
				収集した情報源や引用元などの信頼性・正確性に配慮する必要があることを知っている。	3		
				情報発信にあたっては、発信する内容及びその影響範囲について自己責任が発生することを知っている。	3		
				情報発信にあたっては、個人情報および著作権への配慮が必要であることを知っている。	3		
				目的や対象者に応じて適切なツールや手法を用いて正しく情報発信(プレゼンテーション)できる。	3		
	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	チームで協調・共同することの意義・効果を認識している。	3		
				チームで協調・共同するために自身の感情をコントロールし、他者の意見を尊重するためのコミュニケーションをとることができる。	3		
				当事者意識をもってチームでの作業・研究を進めることができる	3		
				チームのメンバーとしての役割を把握した行動ができる。	3		

	総合的な学 習経験と創 造的思考力	総合的な学 習経験と創 造的思考力	総合的な学 習経験と創 造的思考力	課題や要求に対する設計解を提示するための一連のプロセス(課 題認識・構想・設計・製作・評価など)を実践できる。	3	
				提案する設計解が要求を満たすものであるか評価しなければならないことを把握している。	3	
				経済的、環境的、社会的、倫理的、健康と安全、製造可能性、持 続可能性等に配慮して解決策を提案できる。	3	

評価割合			
	成果物評価	活動状況評価	合計
総合評価割合	100	0	100
基礎的能力	0	0	0
専門的能力	100	0	100